

富士 トレーラー取扱説明書

ジャンボシーソー

GC-354D

GC-354S



ご使用前に必ずお読みください

株式会社**富士**トレーラー製作所

はじめに

このたびは、ジャンボシーソーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、正しい取り扱い方法と安全操作方法について詳しく記載してあります。
トレーラーをご使用になる前に、本書全ての項目を熟読の上よくご理解を頂き、安全に作業を行ってください。

なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。

◎ 注意表示について

使用上、特に重要と考えられる注意事項について下記のように表示しています。
必ず守り作業をしてください。



危険

注意事項を守らない場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



警告

注意事項を守らない場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します



注意

注意事項を守らない場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。

◎ 本製品(トレーラー)の使用目的

コンバインの運搬に使用し、使用目的以外の作業には決して使わないでください。

目次

安全に作業をするまえに	1	コンバインの積み込み作業	7
仕様諸元	3	1. 積み込みの時は場所を選んでください	7
主要各部の名称	3	2. コンバインの積み込み	7
各部調整	4	3. コンバインの積み降ろし	7
トラクターとトレーラーのセット	6	車庫から圃場へ	8
1. 牽引車としての適応トラクター	6	保守点検	8
2. トラクターとの連結	6	配線	9

【 安全に作業をするまえに 】

本機をご使用になる前に「取扱説明書」をよく読み、注意事項を守り安全に作業をしてください。

運転まえの注意事項



1) こんなときは運転しない

病気のとときは運転しないでください。
飲酒時や気分がすぐれず集中できないときは運転しないでください。

2) 作業時の服装

だぶついた服装での作業はしないでください。腰タオル、首巻きタオル、はちまきはしないでください。サンダルなどの脱げやすい靴は履かないでください。ヘルメットを着用してください。

▲機械に巻き込まれたり滑って転倒する原因になります。

3) トレーラーを他人に貸すときは取扱の説明をする

トレーラーを他人に貸すときは操作のしかたを教え取扱説明書を必ず読むようにしてください。

▲誤った使い方をすると事故や機械の破損をまねくおそれがあります。

4) トラクターにトレーラーを装着する前にはトラクターの取扱説明書を読む

トラクターにトレーラーを装着する前にはトラクターの取扱説明書を読みトレーラーに適した操作方法を確認してからトレーラーを装着してください。

▲誤った使い方をすると事故や機械の破損をまねくおそれがあります。

5) 積載重量の範囲内で使用する

トレーラーは決められた積載重量で設計しています。
積載重量の範囲内で使用してください。

▲誤った使い方をすると事故や機械の破損をまねくおそれがあります。

【 安全に作業をするために 】

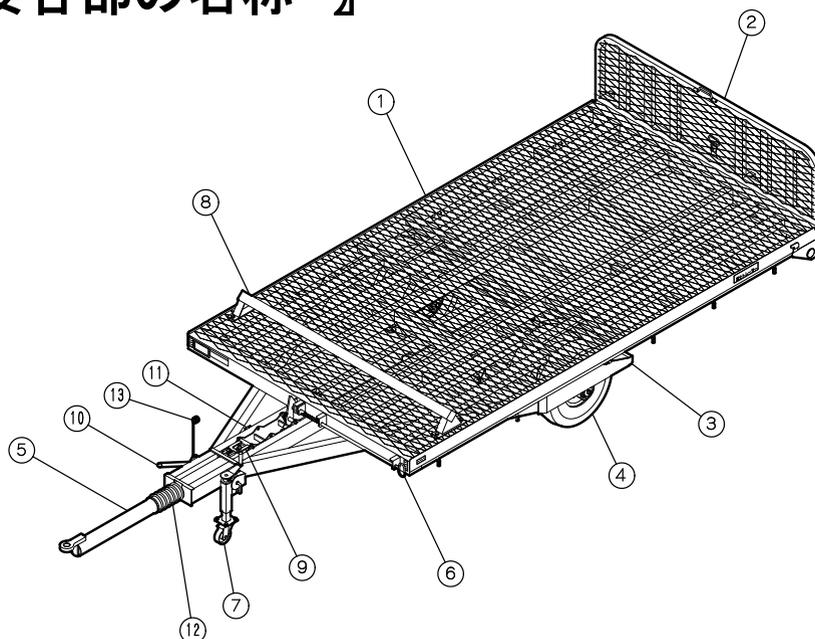
<p>運転まへの注意事項</p>  <p>注意</p>	<p>1) トレーラー装着時には公道の走行は禁止 トレーラー装着時には公道の走行は禁止です。走行はしないでください。 必ずトレーラーを取り外して走行してください。 <u>▲道路運送車両法違反です。事故を起こすおそれがあります。</u></p> <p>2) トレーラーの改造は禁止 トレーラーの改造はしないでください。純正部品以外は取付ないでください。 <u>▲事故や機械の破損をまねくおそれがあります。</u></p> <p>3) トラクター以外での牽引は禁止 トレーラーはトラクターで牽引するように設計しています。 <u>▲誤った使い方をすると事故や機械の破損をまねくおそれがあります。</u></p>
<p>点検・整備の注意事項</p>  <p>警告</p>	<p>1) 点検・整備・修理・掃除はトラクターのエンジンを停止する 点検・整備・修理・掃除をトラクターに装着している状態で行う時は、 トラクターのエンジンを停止してください。 <u>▲機械に巻き込まれて事故を起こすおそれがあります。</u></p>
<p>点検・整備の注意事項</p>  <p>注意</p>	<p>1) 点検・整備をする トレーラーを使用する前と後には点検・整備をしてください。 <u>▲機械の早期破損をまねくおそれがあります。</u></p> <p>2) 点検・整備は平らで安定している場所で行う 交通の障害にならず安全で、機械が倒れたり動いたりしない平らで 安定している場所で行ってください。 <u>▲機械に巻き込まれて事故を起こすおそれがあります。</u></p>
<p>作業時の注意事項</p>  <p>警告</p>	<p>1) トレーラーの脱着は平らで安定している場所で行う トレーラーの脱着は平らで安定している場所で行ってください。</p> <p>2) トラクターとトレーラーの周辺に人を近づけない トラクターとトレーラーの周辺に人が入らないようにしてください。 <u>▲事故を起こすおそれがあります。</u></p>

【 仕様諸元 】

・ジャンボシーソー型(ショックダンパー付シーソー式)

型式	荷台長さ (mm)	荷台幅 (mm)	荷台高さ (mm)	タイヤ(600×9) (ダブルタイヤ)	最大 積最重量	備考
GC-354D	3370	1830	590	600-9 10PR	3.5t	床(アミ張り) 車軸(左右独立) 方向指示器付 Dは慣性ブレーキ付き Sは慣性ブレーキなし
GC-354S						

【 主要各部の名称 】



各 部 名 称			
1	荷台	8	クローラー止め装置
2	後アオリ	9	慣性ブレーキ(GC-354D)
3	シャーシー	10	駐車レバー(GC-354D)
4	ダブルタイヤ	11	調整バルブ(ショックダンパー用)
5	牽引棒	12	ショック吸収スプリング
6	自動ロックピン	13	配線通し金具
7	スタンド		

【 各部調整 】

1. NO. 8 クローラー止め装置

クローラー止め装置の正しい位置合わせ

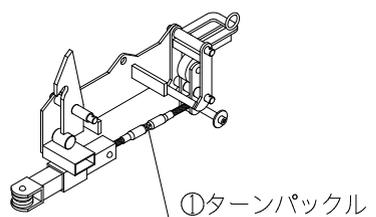
コンバインを荷台に乗せていくと自然に荷台が下がる位置が見つかります。

この状態に一番近い所にクローラー止め装置を取付けてください。

2. NO. 9 慣性ブレーキ(GC-354D)

1) 慣性ブレーキの調整

- ①ターンパックル で調整してください。ブレーキの利きが悪いときは縮めてワイヤーを張ってください。(ワイヤーの張りすぎに注意してください。)

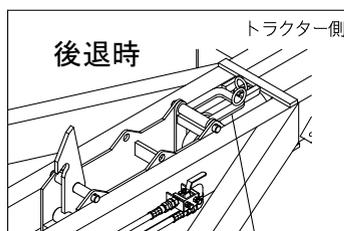
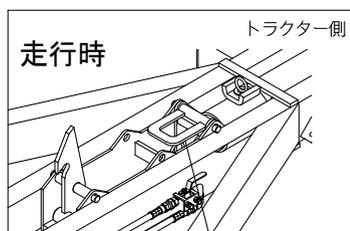


2) 慣性ブレーキの解除

後退するときに過重がかかりますとブレーキがかかります。

その場合この ②解除プレート で牽引桿がブレーキ装置を押さないようにします。

走行時は解除プレートに戻してください。

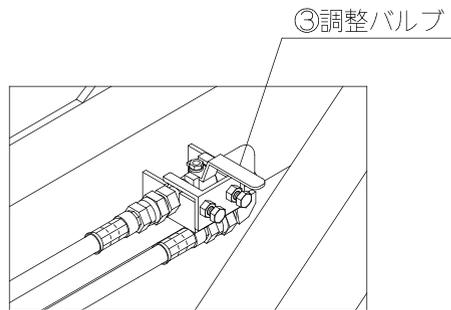


3. NO. 11 調整バルブ(ショックダンパー用)

1) ショックダンパーの調整

空の荷台を水平にしロックする場合に ③調整バルブ を開いてください。

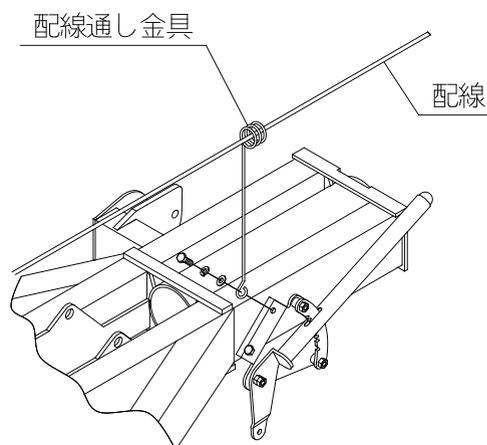
空の荷台でも楽に水平になります。水平ロック後は必ずバルブは閉めてください。



4. NO. 13 配線通し金具

1) 配線通し金具は予備箱に入っています。

下図のように取付けてください。



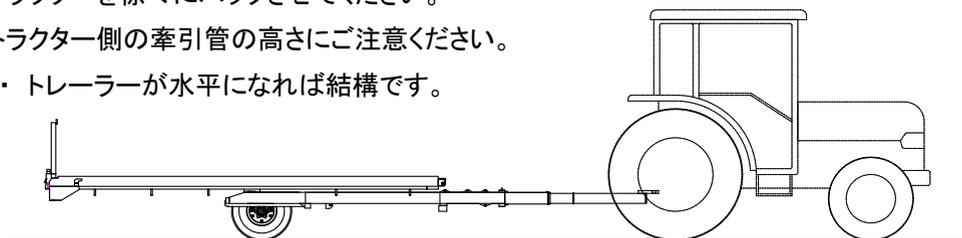
【 トラクターとトレーラーのセット 】

1. 牽引車としての適応トラクター

30馬力級以上のトラクターを牽引車としてご用意ください。

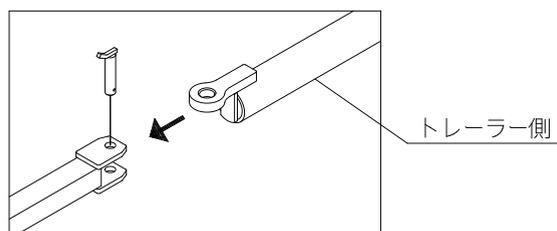
2. トラクターとの連結

- 1) トラクターとトレーラーの間に人が居ないかご確認ください。
- 2) トラクターを徐々にバックさせてください。
- 3) トラクター側の牽引管の高さにご注意ください。
 - ・ トレーラーが水平になれば結構です。



もし水平が取れない場合はトレーラー牽引管ヒッチを回転させ(180°)
トレーラーの水平を保持するようにしてください。

- 4) トラクターとトレーラーの連結を固定ピンで行い、固定ピンをしっかり差し込んだ事を再確認してRピンで固定してください。



5) その他

テールランプ・方向指示器は、12V用です。トラクター側を確認してから接続してください。

トラクター側 配線	白(黄ライン)	方向指示(左)	赤	テールランプ
	白(赤ライン)	方向指示(右)	黒(白ライン)	ストップランプ
			黒	アース

【 コンバインの積み込み作業 】

1. 積み込みの時は場所を選んでください

- 1) コンバイン積み込みに際しては、地盤の平坦な所を選んで積み込んでください。
- 2) 上り坂・下り坂では絶対行わないでください。
- 3) トラクター車輪には輪止めをするなどの注意を払ってください。
- 4) トラクターの駐車ブレーキは必ずしてください。

2. コンバインの積み込み

- 1) トレーラーの床が霧・雨等で濡れている時は、積み込み作業を中止してください。
スリップして危険です。
- 2) コンバインのクローラ一部分に粘質の土が多量に附着したまま積み込み作業はしないでください。
- 3) コンバインのタンクの本モミは片荷と過積載のもとです。
タンクの空を確認の上作業してください。
- 4) 荷台とシャーシーとを固定させている自動ロックピンを抜くと荷台が後方へ傾斜しますので、その荷台端が地面に完全に着地したことを確認してください。
- 5) コンバイン積み込み時は最も低速で作業してください。
- 6) トレーラーの車軸部にコンバイン重量の中心が乗る様に積んでください。
前荷の場合：牽引管に負担がかかり危険です。
後荷の場合：トラクターのバランス及び牽引管に無理がかかり危険です。
- 7) 積載重量は下記を厳守してください。（※グレンコンテナ注意）

GC-354D	3.5 ton以下
GC-354S	3.5 ton以下

- 8) トレーラーにバランス良く積み込んだら荷台とシャーシーとの自動ロックピンがロックされているか確認をしてください。
- 9) コンバインの積載が完了したら荷崩れしないように荷台にしっかりとロープ等で固定させてください。

3. コンバインの積み降ろし

- 1) 後アオリを倒してください。
- 2) 自動ロックピンを解除してください。
- 3) コンバインを降ろす時は最も低速で作業してください。

【 車庫から圃場へ 】

圃場へ行く迄には交通事故にご注意される事は勿論、次の各項目に充分ご注意ください。

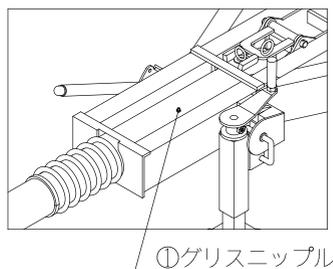
1. トレーラーは公道を走行できません。
2. コンバインを搭載した場合、トレーラーよりはみでています。
この事は、往来中の車輛、建造物等に引っかけて事故の原因となります。
3. 道路のカーブ・直角の曲り道等では人や建造物が接触しないかご注意ください。
4. トラクターのブレーキペダルは左・右連結して走行してください。
5. 走行スピードは最低速を厳守してください。
6. トレーラー荷台には人は絶対乗らないでください。

【 保守点検 】

1. 注油

使用時には必ず注油してください。

① グリスニップル部

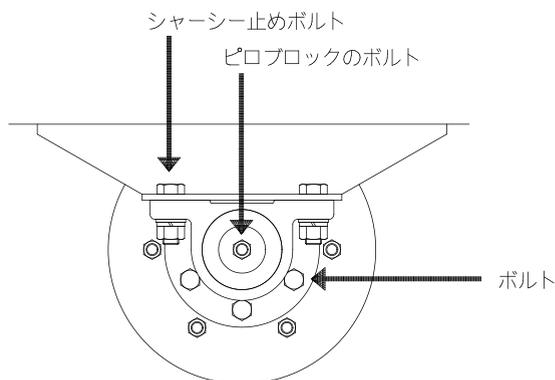


2. 慣性ブレーキ(GC-354D)

- 1) 慣性ブレーキワイヤーの異常が無い点検してください。
(サビやワイヤーの断線)慣性ブレーキの利きを左右します。
- 2) ブレーキの利きが悪い場合は、P4 2. 1)慣性ブレーキの調整 を参照してください。

3. 足廻り

- 1) 使用時にはホイールのボルトの緩みを確認してください。必要に応じて増し締めをしてください。
- 2) ピロブロックは緩みがないか点検してください。
- 3) シャーシー止めボルトはシーズン始めに増し締めしてください。



4. タイヤの空気圧

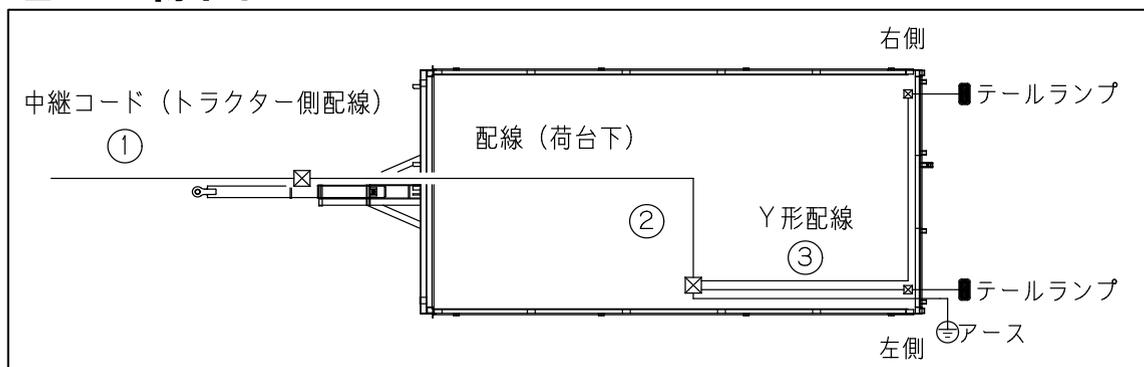
- 1) タイヤの空気圧は下記のように調整してください。
(外輪の空気注入口から内側のタイヤに空気を入れる事ができます。)

600×9-10PR	7.0 kgf/cm ²
------------	-------------------------

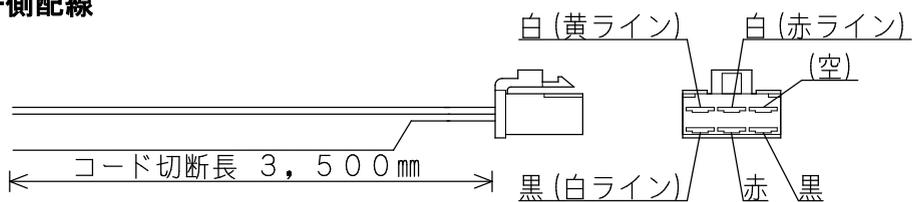
5. ショックダンパーオイル量

油圧作動油 耐摩耗性 #32	1.03ℓ
----------------	-------

【 配線図 】



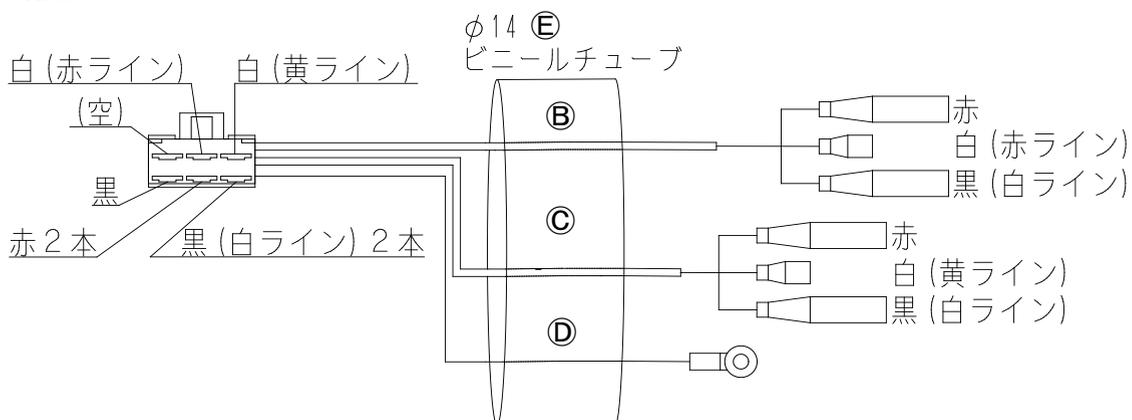
①トラクター側配線



②配線 (荷台下) 図は差込み側より



③Y形配線



コード切断長(mm)

機種	①	②	③	④	⑤
GC-354	3550	2500	1020	1600	900



株式会社 富士トレーラー製作所

〒959-0310 新潟県西蒲原郡弥彦村美山6606番地
TEL(0256)94-5551(代) ・ FAX(0256)94-5555
<http://fuji-trailer.co.jp>

秋田営業所	／	〒014-0073	秋田県大仙市内小友字中沢263-4	TEL (0187)68-4511 (代) FAX (0187)68-4855
鷹巣営業所	／	〒018-3301	秋田県北秋田市綴子字佐戸岱5-21	TEL (0186)63-2384 (代) FAX (0186)63-2385
酒田営業所	／	〒998-0852	山形県酒田市こがね町2丁目1番地の10	TEL (0234)23-3791 (代) FAX (0234)23-3790
古川営業所	／	〒989-6135	宮城県大崎市古川稲葉字浦田137-2	TEL (0229)25-6536 (代) FAX (0229)25-6537
大宮営業所	／	〒331-0811	埼玉県さいたま市北区吉野町2丁目268番地3	TEL (048)652-3877 (代) FAX (048)652-0729
新潟営業所	／	〒959-0310	新潟県西蒲原郡弥彦村美山6606番地	TEL (0256)94-3141 (代) FAX (0256)94-5734